

訪問依頼連絡票

年 月 日

津久見市健康推進課長 様

医療機関名 _____

主治医 _____

TEL _____

以下のとおり(保健指導)を依頼します。

患者氏名		生年月日		男・女	
住所		電話番号		職業	
糖尿病治療歴	初診日(年 月 日)				
診断名	【※必須】 <input type="checkbox"/> 糖尿病性腎症(ステージ)				
	<input type="checkbox"/> 2型糖尿病 <input type="checkbox"/> 末梢神経障害 <input type="checkbox"/> 糖尿病網膜症 <input type="checkbox"/> 高血圧 <input type="checkbox"/> 脂質異常症 <input type="checkbox"/> 虚血性心疾患 <input type="checkbox"/> その他()				
治療内容	◎治療におけるコントロール目標値 HbA1c(NGSP) ()%				
	<input type="checkbox"/> 運動・食事療法のみ <input type="checkbox"/> 内服治療 <input type="checkbox"/> インスリン注射 <input type="checkbox"/> その他() 食事療法: エネルギー摂取量()kcal、炭水化物比率(50% 55% 60%) 食塩()g/日、たんぱく質()g/日、カリウム制限 なし・あり()mg/日 その他() 運動療法: <input type="checkbox"/> 制限なし <input type="checkbox"/> 制限あり() 糖尿病の治療薬: その他疾患薬: <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり()				
検査結果※	【※必須】 尿中アルブミン _____mg/gCr eGFR _____ml/分/1.73m ²				
	年 月 日実施 身長 _____cm 体重 _____kg HbA1c _____% 血糖値(空)_____mg/dl 血糖値(随)_____mg/dl (食後 時間) 尿蛋白(定性)_____ 血圧 _____mmHg 中性脂肪 _____mg/dl LDL-C _____mg/dl HDL-D _____mg/dl T-Cho _____mg/dl AST _____IU/l ALT _____IU/l				
保健指導依頼内容	<input type="checkbox"/> 生活状況(環境、食事、運動等)の把握 <input type="checkbox"/> 食事指導() <input type="checkbox"/> 栄養士による食事指導を「日本人の食事摂取基準2020年版」「慢性腎臓病に対する食事療法基準2014年版」(裏面)に基づき実施してよい。 <input type="checkbox"/> 運動指導() <input type="checkbox"/> 服薬管理() <input type="checkbox"/> 低血糖、シックデイ指導() <input type="checkbox"/> その他()				
連絡事項					

上記情報はわかる範囲でお願いします
検査結果(※)はデータコピーの添付でも差支えありません。

CKDの重症度分類 KDIGO CKDガイド2012より引用改変

CKDの重症度は原因(C)、腎機能(G)、尿蛋白(アルブミン尿)(A)によるCGA分類で評価します。重症度分類は、①CKDの原因を「糖尿病」と「それ以外」に分けます。②血清クレアチニンから推算した腎機能(eGFR)をGFR区分によりG1からG5に位置づけます。③蛋白尿区分(糖尿病は尿アルブミン)によりA1からA3に位置づけます。④蛋白尿区分とGFR区分の交点の色で末期腎不全(透析療法が必要となる状態)や心血管死亡のリスクを判断します。緑 はリスクが最も低い状態で、黄色、オレンジ、赤 となるほど、末期腎不全や心血管死亡のリスクが高くなります。

CKD重症度分類

原疾患		蛋白尿区分		A1	A2	A3
糖尿病	尿アルブミン定量 (mg/日) 尿アルブミン/Cr比 (mg/gCr)	正常		正常	微量アルブミン尿	顕性アルブミン尿
		30未満		30未満	30~299	300以上
高血圧 腎炎 多発性嚢胞腎 移植腎 不明 その他	尿蛋白定量 (g/日) 尿蛋白/Cr比 (g/gCr)	正常		正常	軽度蛋白尿	高度蛋白尿
		0.15未満		0.15未満	0.15~0.49	0.50以上
GFR区分 (mL/分/ 1.73m ²)	G1	正常または 高値	≥90	緑	黄	赤
	G2	正常または 軽度低下	60~89	緑	黄	赤
	G3a	軽度~ 中等度低下	45~59	黄	赤	赤
	G3b	中等度~ 高度低下	30~44	赤	赤	赤
	G4	高度低下	15~29	赤	赤	赤
	G5	末期腎不全 (ESKD)	<15	赤	赤	赤

eGFRは日本慢性腎臓病対策協議会(<http://j-ckd.jp/ckd/check.htm>)などのホームページで年齢、性別、血清クレアチニン検査を入力するだけで自動計算することができます。生活習慣病からの新規透析導入患者の減少に向けた提言(日本腎臓学会編) P5

「日本人の食事摂取基準2015年版」等を参考にした食事の内容

eGFR		90以上		60~90未満		45~60未満		30~45未満		15~30未満		15未満	
GFR区分		G1		G2		G3a		G3b		G4		G5	
総エネルギー		健康人と同様の考え方でよい 基礎代謝基準値(kcal/kg体重/日) × 標準体重(BMI22の体重) × 生活活動強度											
標準体重1kg 当たりのたんぱく質量 (g)	糖尿病以外	0.8~1.0		0.8~1.0		0.8~1.0		0.6~0.8					
	糖尿病	0.8~1.0 (※1.0~1.2でもよい)		0.8~1.0 (※1.0~1.2でもよい)		0.8~1.0 (※1.0~1.2でもよい)		0.8~1.0		0.8~1.0 (※0.6~0.8としてもよいただし十分なエネルギー確保)			
	多発性嚢胞腎	1.0~1.2		1.0~1.2		0.8~1.0		0.8~1.0		0.8~1.0			
	高齢者(70歳以上)	1.0		1.0		1.0							
塩分(g)		正常血圧	高血圧	正常血圧	高血圧	3~6未満		3~6未満		3~6未満		3~6未満	
		男8・女7.5	3~6未満	男8・女7.5	3~6未満								
カリウム(mg)		男2500・女2000						2000以下		1500以下			
リン(mg)		男1000・女800						たんぱく質指導と関連して行う					

日本人の食事摂取基準2015年版
※慢性腎臓病に対する食事療法基準2014年版